

第6回日本血管外科学会教育セミナー

日 時：2007年5月23日（水） 13:00～17:00

場 所：ウェスティン名古屋キャッスル（青雲の間 西（学会B会場））

テーマ：腹部外科としての血管外科部分を考える

参加費：5,000円

<プログラム>

開会の辞：重松 宏先生

司会：重松 宏先生（東京医科大学）

- 1) 腹部内脈管の解剖と特徴（リンパ管、交感神経を含む） 13:05～13:20
講師：根岸 七雄 先生（日本大学）
- 2) 腹腔内臓器の機能と生理（悪性疾患の予後を含む） 13:20～13:35
講師：倉田 悟 先生（山口県立総合医療センター）
- 3) 腹部血管への各種アプローチ(ビデオ) 13:35～13:50
講師：井上芳徳 先生（東京医科歯科大学）
- 4) 腹部大動脈瘤手術における基本手技 13:50～14:10
講師：太田 敬 先生（愛知医科大学）
- 5) 腹部大動脈瘤手術応用編（症例検討） 14:10～14:25
講師：種本 和雄 先生（川崎医科大学）
- 6) 腹部大動脈瘤に対する血管内治療（手技と予後規制因子） 14:25～14:45
講師：川口 聡 先生（東京医科大学）

[コーヒーブレイク]

14:45～15:00

司会：岩井 武尚先生（東京医科歯科大学）

- 7) 腎動脈旁並びに腎動脈上腹部大動脈瘤に対する手術 15:00～15:15
講師：市来 正隆 先生（JR仙台病院）
- 8) 内臓動脈瘤（腎動脈を含む）の治療戦略（症例検討） 15:15～15:35
講師：宮田 哲郎 先生（東京大学）
- 9) 高位大動脈閉塞に対する手術（直接再建か腋窩-大腿動脈バイパスか） 15:35～15:55
講師：福田 幾夫 先生（弘前大学）
- 10) 腹部内臓主要血管分枝の血行再建と手術適応 15:55～16:10
講師：國吉 幸男 先生（琉球大学）
- 11) 腸骨静脈、下大静脈、および門脈再建の意義 16:10～16:30
講師：明石 英俊 先生（久留米大学）
- 12) 術後合併症（イレウス、腸管壊死、腎不全、腸管コンパートメント症候群、ED、下肢虚血、対麻痺、感染など）を検証する 16:30～16:50
講師：古森 公浩 先生（名古屋大学）

閉会の辞：岩井 武尚先生